



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



OPEN 2021



大阪大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

第52回

大阪大学公開講座

オンライン

数ある国立大学の中で、はじめて総合的な公開講座を開いた大阪大学。
つねに社会や人間を考えた「実学」の精神で講義を展開し、
今年で52年目となります。

第52回大阪大学公開講座は、新型コロナウイルスの感染が収まらない状況
下で、初めてオンラインにて無料開催いたします。「ウィズコロナ」にかかわる
テーマを選定し、皆さまの暮らし、新しい生活様式に深く関係する内容です。
また、大阪大学では教育・研究をより発展させるために、皆さまにご寄付を
お願いする「クラウドファンディング」をさまざまな分野で展開しています。
今回の3講座は、いずれもこの活動で大きな成果を得ており、ご協力いた
だいた方々への感謝の意味を込めて、ご厚志を役立てさせてもらっている研究・
事業の進捗状況などもお話いたします。多くの皆さまのご聴講をお願いいた
します。

ONLINE



期間

2021年 **2月10日(水)・17日(水)・24日(水)** 全3回

時間

各回18:30~20:00

会場

【オンライン配信】
Zoomウェビナー

申込み

アートエリアB1 下記webページよりお申込みください。
<http://artarea-b1.jp/ticket/>



定員

各回200名(要事前申込)

受付
期間

2021年1月4日(月)~先着順

受講料

無料

問合せ

大阪大学共創推進部社会連携課地域連携係 公開講座担当
mail: event-info@uic.osaka-u.ac.jp
電話: 06-6879-4763(土日祝、12月29日~1月3日を除く9~17時)

第52回 大阪大学公開講座

第1回 2月10日(水)

ウイルスと生きる

講師: 松浦善治 (大阪大学微生物病研究所 分子ウイルス分野 教授)

新型コロナウイルスの流行で、私たちの生活は一変しました。しかし、生き物には必ずウイルスが潜んでおり、病気を起こすウイルスは一握りです。ウイルスをよく知れば、ウィズコロナ時代の生活方法が見えてくるかもしれません。



第2回 2月17日(水)

プラスチックとどう共生していくか。 みんなでエコを考える

講師: 宇山 浩 (大阪大学大学院 工学研究科 教授)

不用意に捨てられたプラスチックによる海洋汚染が社会問題化しています。我々の生活に欠かせないプラスチックの意義を理解しながら、地球と共生できるプラスチックを考えます。コロナ禍におけるプラスチックの必要性にも触れます。



第3回 2月24日(水)

入院中の赤ちゃんに24時間会える システム構築を目指して

講師: 北畠康司 (大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学教室 准教授)

コロナ禍の面会制限により、入院中の赤ちゃんに会えないご両親、ご家族と面会できない小児患者さんがいらっしゃいます。患者と家族の絆を取り戻すために、オンライン面会システムの構築を目指す私たちの取り組みについて紹介します。

